

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4			安全性の 評価 4, 5 (,)	耐震改修等の 予定 6		備考 7	
							Is/Iso	1.02	Ct・Sd		0.61	内容		実施時期
1	エムエム米山ビル		江戸川区 西小岩 1-16-6	共同住宅 ・事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.02	Ct・Sd	0.61		改修済		
2	クラウンハイツ		江戸川区 北小岩 1-4-3	共同住宅 ・事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.01	Ctu・Sd	0.61		改修済	
3	ハイツ小岩		江戸川区 北小岩 1-4-5	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.16	Ct・Sd	0.250			
4	丸昌マンション	5～7階	江戸川区 北小岩 1-8-10	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	1.05	Ct・Sd	0.64		改修済	
		1～4階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.01	Ct・Sd	0.38		改修済	
5	NBビル		江戸川区 北小岩 2-21-19	店舗・ 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	1.05	Ct・Sd	0.31			

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の評価 4, 5 (,)	耐震改修等の予定 6		備考 7
							Is/Iso	0.31	Ctu・Sd	0.23		内容	実施時期	
6	和田ビル		江戸川区 北小岩 3-1-24	店舗・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.31	Ctu・Sd	0.23				
7	朝日生命小松川ビル		江戸川区 中央 1-3-7	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	Ctu・Sd	0.39		改修済		
8	国土緑化本社ビル	5～6階	江戸川区 中央 2-1-21	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.36	Ct・Sd	0.22				
		1～4階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	0.53	Ct・Sd	0.33			
9	カーサ第3宇喜田		江戸川区 中葛西 1-31-5	共同住宅 ・店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)(2011年版)	Is	0.62	q	1.23		改修済		
10	エメラルドマンション・ジュエル宇喜田 (A棟)		江戸川区 中葛西 3-6-10	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	Ct・Sd	0.41		改修済		
	エメラルドマンション・ジュエル宇喜田 (B棟)		江戸川区 中葛西 3-6-10	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	Ct・Sd	0.42		改修済		

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の 評価 4, 5 (,)	耐震改修等の予定 6		備考 7
							Is/Iso	0.58	Ct·Sd	0.37		内容	実施時期	
11	コーポこまくさ		江戸川区 西葛西 4-3-21	共同住宅・ 事務所・店 舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	0.58	Ct·Sd	0.37			
12	西葛西ビューハイ ツ (B-1棟)	6~8階	江戸川区 西葛西 4-6-18	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	0.51	Ct·Sd	0.28			
		1~5階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	0.85	Ct·Sd	0.27			
	西葛西ビューハイ ツ (B-2棟)	1~6階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	0.60	Ct·Sd	0.17			
-	アグレ西小岩		江戸川区 西小岩 1-16-2	共同住宅 ・店舗・ 事務所		報告書未提出		Is/Iso	---	Ct·Sd	---	---		
13	東京東信用金庫 西小岩支店		江戸川区 西小岩 1-21-10	店舗・事務 所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	1.11	Ctu·Sd	0.68	改修済		

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の 評価 4, 5 (,)	耐震改修等の 予定 6		備考 7
							Is/Iso		Ctu・Sd			内容	実施時期	
14	第5山喜ビル		江戸川区 西小岩 1-27-17	店舗・ 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	Ctu・Sd	0.42		改修済		
15	エムズ西小岩レジデンス		江戸川区 西小岩 1-29-6	共同住宅・ 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	Ctu・Sd	0.65				
16	第二中正ビル		江戸川区 西小岩 1-30-8	共同住宅 ・店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.75	Ctu・Sd	0.47				
17	パレ・ドール小岩	5～8階	江戸川区 西小岩 1-30-12	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	Ctu・Sd	0.56		改修済		
		1～4階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)							鉄骨が 充腹材 の場合	1.04

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の 評価 4, 5 (,)	耐震改修等の予定 6		備考 7	
							Is	Ca	Ct	Sd		内容	実施時期		
18	千成ビル		江戸川区 西小岩 4-1-20	共同住宅 ・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.02	Ctu・Sd	0.26		改修済		
19	スピカ小岩ビル	4～8階	江戸川区 西小岩 4-1-22	事務所 ・店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	0.38	Ct・Sd	0.21				
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	0.68	Ct・Sd	0.34				
20	相國第5ビル		江戸川区 西小岩 4-1-23	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)		Is	0.09	q	0.36				
21	岡本ビル		江戸川区 西小岩 4-14-22	共同住宅 ・店舗 ・事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	0.51	Ctu・Sd	0.30				
22	(株)エムアンドユー西小岩5丁目ビル		江戸川区 西小岩 5-11-24	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	1.11	Ctu・Sd	0.70		改修済		

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称		建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の評価 4, 5 (,)	耐震改修等の予定 6		備考 7
							Is/Iso	1.00	q	0.49		内容	実施時期	
23	小岩Tビル		江戸川区 西小岩 5-11-26	事務所 ・住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.00	q	0.49			
24	第2片田ビル		江戸川区 東葛西 5-1-6	共同住宅 ・店舗 ・事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.05	q	0.43			
25	ルミエール東小松川	4～8階	江戸川区 東小松川 1-8-7	共同住宅 ・店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	1.01	Ct・Sd	0.30	改修済		
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.01	Ct・Sd	0.25			
26	DS平井ビル		江戸川区 平井 5-5-6	共同住宅 ・事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)		Is	0.18	q	0.74			
27	欣志ビル		江戸川区 平井 5-20-13	共同住宅 ・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	Is/Iso	1.16	Ctu・Sd	0.31			
28	山岸ビル		江戸川区 平井 5-30-8	事務所 ・倉庫 ・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		Is/Iso	0.53	Ctu・Sd	0.41			

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称	建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の評価 4, 5 (, ,)	耐震改修等の予定 6		備考 7
						Is/Iso		Ctu・Sd			内容	実施時期	
29	笹川ビル	江戸川区 平井 5-39-3	事務所 ・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	Ctu・Sd	0.57		改修済		
30	スガワラビル	江戸川区 平井 6-13-21	共同住宅 ・事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.38	Ct・Sd	0.24				
31	長島ビル	江戸川区 平井 6-37-1	共同住宅 ・店舗 ・事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.66	Ct・Sd	0.44				
32	株式会社 永田製作所	江戸川区 船堀 1-4-8	工場・事務所 ・寄宿舍	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)(2011年版)	Is	0.13	q	0.50				
33	三辰精工本社ビル	江戸川区 船堀 4-12-10	事務所 ・倉庫	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	Ctu・Sd	0.37		改修済		
34	ライオンズマンション新小岩第2	江戸川区 松江 1-9-10	共同住宅 ・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.08	Ct・Sd	0.27		改修済		
35	警視庁小松川警察署	江戸川区 松島 1-19-22	警察庁舎	5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.05	Ct・Sd					

要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【特定緊急輸送道路沿道建築物】

施設数	建築物の名称	建築物の位置 1	建築物の用途 2	耐震診断方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価結果 3, 4				安全性の評価 4, 5 (, ,)	耐震改修等の予定 6		備考 7
						Is/Iso	0.48	Ctu・Sd	0.36		内容	実施時期	
36	東神ダイヤパレス新小岩	江戸川区 松島 1-20-1	共同住宅・ 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	Ctu・Sd	0.36				
37	松戸ビル	江戸川区 松島 1-42-15	店舗・ 事務所 ・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.31	Ctu・Sd	0.19				
38	三菱東京UFJ銀行小松川文書センター	江戸川区 松島 1-44-17	事務所・ 倉庫・ 駐車場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.03	Ct・Sd	1.07		改修済		

- 1 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載しています。
- 2 建築物の用途については、要緊急安全確認大規模建築物の要件(建築物の耐震改修の促進に関する法律施行令附則第2条)に定める用途(同施行令第8条第1項第1号から第19号)に該当する主な用途を記載しています。
- 3 地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値(ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。)を記載しています。
- 4 建築物の安全性の評価に用いる係数(Z、Rt、G、U)は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載しています。
- 5 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表に当てはめたものです。
 - ・大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
 - ・大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 - ・大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
震度6強から7に達する程度の大規模の地震
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。
- 6 耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載しています。
- 7 所有者が耐震改修実施済みであることを公表を希望する場合、備考欄に記載しています。